

令和7年度 学校経営方針

五島市立嵯峨島中学校

校長 藤尾 和朗

1 教育方針

教育基本法に基づき、長崎県教育委員会・五島市教育委員会の教育方針・理念に則り、本校の児童生徒や地域社会の実態及び保護者や時代の要請を踏まえつつ、極小規模校の強みを生かしながら、人生の原点となるふるさとを愛するとともに、将来の夢の実現に向けて、ひたむきに前進しようとする社会性豊かな嵯峨島っ子の育成を図る。

2 校訓 「よく学び よく遊べ」

3 学校教育目標 「ふるさとを愛し、社会に役立つ人間」

めざす学校像

- 通いたい学校
- 勤めたい学校
- 支えたい学校

めざす子供像

- 自分を磨く子供
- 共に高め合う子供
- 社会を支える子供

めざす教師像

- 学び続ける教師
- 心豊かな教師
- 信頼を得る教師

4 育成すべき資質・能力

- 自分を見つめる力
- 自分を鍛える力
- 自分を描く力
- 礼節を学ぶ力
- 人と分かり合う力
- 共に支え合う力
- 社会を学ぶ力
- 社会にかかわる力
- ふるさとを受け継ぐ力

5 学校経営の基本方針 「情熱と覚悟」「人格の向上」「連携・協働」

令和7年3月にそれまで在籍した3年生が卒業し、本年度の在籍は2年生2人のみとなった。また、このまま転入生、新入生の見込みがない場合、来年度（令和8年度末）をもって休校になる見込みである。

本校は、小さな島に設置された学校であるため、保護者・地域の学校に対する期待や注目度は非常に高い。生徒が2人しかいない状況であるからこそ、2人の生徒の力をしっかり伸ばすことは我々の使命であるとともに、我々教職員の力量が図られるところである。そこで、以下の3点に特に力を注いでほしい。

- 学校教育目標の具現化に向けて、**情熱と覚悟**をもって臨むこと。
- 職員一人一人が**人格の向上**に努めること。**(特に、向上心、謙虚、誠意)**
- 生徒一人一人を見つめ、保護者、地域と**連携・協働**すること。

(1) めざす学校像について

- 通いたい学校・・・「子供にとって通いたい学校」
 - ・子供の実態を基にした授業展開・学級経営の充実を図る。
- 勤めたい学校・・・「職員にとって勤めたい学校」
 - ・互いの立場を尊重し、実践や意見を認め合ったり、助け合ったりすることを通して、働きがいのある学校をつくる。また、互いに研鑽しあい、高め合うことを通して、働きがいのある学校をつくる。
- 支えたい学校・・・「保護者や地域が支えたい学校」
 - ・全職員が生徒一人一人を情熱と覚悟を持って指導にあたり、寄り添った指導を行ったりするなど、生徒を大事にする姿を示すことを通して、保護者や地域が応援したくなる学校をめざす。

(2) めざす教師像について

- 学び続ける教師
 - ・「学び続けるものだけが教える資格がある。」真摯に学び続ける姿を子供に示す教師
 - ・授業改善に努める教師
- 心豊かな教師
 - ・生徒、保護者や地域の思いや願いを受け止めながら連携・協働する教師
 - ・一人一人の違いを認め、個性を伸ばす教育を推進する教師
- 信頼を得る教師
 - ・情熱と覚悟をもって、深い愛情で生徒と向き合う教師
 - ・人格の向上に努める教師

(3) めざす子供像と具体的実践事項について

具体的実践事項		
自分を磨く子供 ・ ・ ・ 自律的活動力	自分を見つめる力	① 道徳教育の充実 ⇒ 自己理解・個性伸長 ・道徳科の授業改善と評価 ・他を思いやる心の育成 ② 読書活動の充実 ⇒ 書に親しむ, 疑似体験 ・朝読書等 ・家庭・地域への発信(親子読書など) 読解力育成のための重要な役割
	自分を鍛える力	③ 家庭学習の充実 ⇒ 計画実行力、自律 ・個に応じた質と量(書く力の育成、基礎的基本的学力の定着) ・意欲を喚起する関わり(取組状況の見える化等) ・クロムブックの活用 ④ 健康安全・体力増進 ⇒ 健康・体力、自律 ・手洗い、うがい指導、こまめな消毒による感染症予防 ⑤ 望ましい生活習慣の定着 ⇒ 生活習慣、自律 ・早寝・早起き・朝ご飯 ・生活時間の確認(学習、メディア視聴・利用)
	自分を描く力	⑥ 「夢・憧れ・志」を育むキャリア教育の推進⇒キャリア設計 ・目標の設定と達成のための支援(なりたい自分) ・キャリアパスポートの活用

共に高め合う子供 ・ ・人間関係形成力	礼節を学ぶ力	<p>⑦ さわやか運動の推進 ⇒ 礼儀・マナー</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あいさつの意義、やり方の指導（語先後礼） ・あいさつプラスひと声で地域に元気をプレゼント(感謝の声) <p>⑧ 食事のマナーの徹底 ⇒ 礼儀・マナー</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食事マナーの指導 ・無言で準備と片付け ・感謝の心の育成 <p>⑨ 時と場に応じた対応の指導 ⇒ 社会性スキル</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相手の立場を考えた言動の指導 ・時と場に応じた礼儀作法の指導
	人と分かり合う力	<p>⑩ 教科横断的な言語活動の充実 ⇒ 読解力の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・知識を活用する表現の場の意図的・計画的な設定 ・「書く」「話す」活動の充実（作文、俳句、日記など） ・経験や体験に基づき、感想や考えを表現する場の意図的・計画的な設定（こころ集会、振り返り） <p>⑪ 英語に触れる機会の充実 ⇒ コミュニケーション</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ALTとの効果的な授業実践 ・イングリッシュ・デーの発展
	共に支え合う力	<p>⑫ 特別活動の充実 ⇒ 協働、役割と責任、合意形成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・活動の目的（目標）の確認 ・生徒会（委員会）の効果的な運営（リーダーの育成） ・生徒が主体となる活動の推進（企画から） ・成就感・達成感を味わわせる場の設定
社会を支える子供 ・ ・社会参画力	社会を学ぶ力	<p>⑬ 情報スキルの定着 ⇒ GIGAスクール構想への対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員研修の充実 ・家庭学習へつなぐ指導
	社会に関わる力	<p>⑭ コミュニケーション力の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あいさつの意義の指導や相手の立場を思いやる気持ちの育成 <p>⑮ 情報モラル教育の推進 ⇒ 情報社会に参画する態度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報機器の正しい使い方の指導 ・自他の健康安全・安心(モラル)
	ふるさとを受け継ぐ力	<p>⑯ ふるさと教育の充実 ⇒ 伝統文化の尊重と創造</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の人材・文化等を生かした学習 ・外部講師の活用 ・残り2年間を見通した指導計画 ・学んだことの発信（ミニデイとの交流、インターネットの活用等）

本校の教育目標

校 訓



「よく学び よく遊べ」

- ・日本国憲法・教育基本法
- ・学校教育法・学習指導要領
- ・長崎県教育方針
- ・本市教育方針（教育大綱）
- ・児童生徒の実態・教師の願い
- ・保護者、地域の願い

学校教育目標

「ふるさとを愛し、社会に役立つ人間」

教育目標達成のために

めざす子供像

- 自分を磨く子供
- 共に高め合う子供
- 社会を支える子供

めざす教師像

- 学び続ける教師
- 心豊かな教師
- 信頼を得る教師

めざす学校像

- 通いたい学校
- 勤めたい学校
- 支えたい学校

育成すべき資質・能力

- 自分を見つめる力
- 自分を鍛える力
- 自分を描く力
- 礼節を学ぶ力
- 人と分かり合う力
- 共に支え合う力
- 社会を学ぶ力
- 社会に関わる力
- ふるさとを受け継ぐ力